

かがやき ソサエティ

KAGAYAKI Society

VOL.
08
2026.06



理念

生命の尊さを知る者は幸せである
ここに、病める人々の為に医の心、人の心を求めつづけたい

近況報告

薬剤部部長の三間と申します。日頃より暖かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

当 法人は『生命の尊さを知る者は幸せである ここに、病める人々のために医の心、人の心を求めつづけたい』という理念のもと、質の高い医療の提供を目指しています。この度河村病院では2026年5月9日『看護の日』を開催し、薬剤部は『ちびっこ薬剤師体験』を行いました。

子供たちが実際に白衣を着て処方箋通りお菓子を集め、薬袋にお菓子をつめてできあがりです。一包化という錠剤を分包する機械で、分包を行える子供たちは、実際に自分の名前の入ったお菓子の分包体験も行いました。『すごい』『できた〜』という子供たちの驚き・喜びの声とともに、保護者様の『はじめてみました』という声等もたくさん聞かれました。また最後に揃えたお菓子を薬剤師が監査し、子供たちが『できたよシール』を貼るときの誇らしげな顔も可愛らしくとても素敵でした。ご来場の皆様には感謝申し上げます。これからも地域の皆様に寄り添い信頼される病院であり続けるため、職員一同、日々努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



入職式の様子

4月1日、2日の2日間にわたり、河村病院では新年度の入職式および新入職者研修を実施しました。

本 年度は新卒・中途を含め、計43名の新たな仲間を迎え、院内はフレッシュな活気に包まれました。研修では、当院の歴史や成り立ちをはじめ、医療機関として重要な保安管理、電子カルテの基本操作、個人情報の適切な取り扱いなどについて学びました。また、患者様への接遇やコミュニケーションの在り方、安全衛生や感染予防対策、虐待防止に関する知識など、医療従事者として必要不可欠な内容について幅広く理解を深めました。さらに、グループワークを通じたディスカッションでは、多くの学びが得られました。立場や経験の異なる参加者同士が意見交換を行うことで、自身では気づかなかった新たな視点や考え方に触れる機会となり、相互理解を深める貴重な時間となりました。こうした学びは、今後の現場での判断や行動に生かされていくことが期待されます。医療現場では、専門的な知識や技術に加え、患者様一人ひとりに寄り添う姿勢や高い倫理観が求められます。今回の研修を経て、新入職者は地域医療を担う一員としての自覚を新たにしました。各部署での実践が始まります。日々の経験を糧に成長を重ねながら、地域の皆様に信頼される医療の提供に貢献してまいります。河村病院は今後も職員一丸となり、より良い医療サービスの提供に努めてまいります。

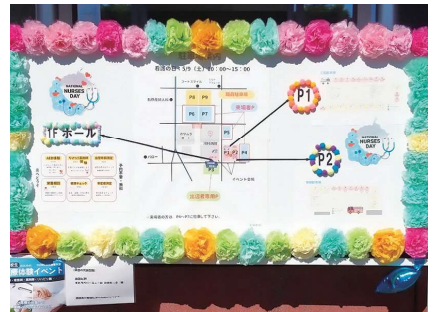


「看護の日」報告 | 5月9日(土)、当院では「看護の日」イベントを開催しました。



▲詳しくはコチラ

看護の日(5月12日)は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、「看護の心=ケアの心・助け合いの心」を広く伝えるために制定された記念日です。今回は、地域の皆さま、患者さん、ご家族、そして職員の皆さまへの日頃の感謝の気持ちを込めて開催し、多くの方々にご来場いただきました。会場では、血圧・血糖測定をはじめ、骨密度測定、血管年齢測定、栄養相談などを行い、ご自身の健康状態を知る機会として大変好評でした。また、ちびっこ薬剤師体験では、子どもたちが白衣を身にまとい、お菓子を薬に見立てた分包体験に真剣な表情で取り組む姿が見られ、会場は笑顔に包まれました。さらに、病院ホールではカワムラコートの蒲池医師によるサクソ演奏会を開催。ホールいっぱいに響く美しい音色に、多くの来場者が足を止め、心地よい時間を過ごされました。そのほかにも、景品争奪じゃんけん大会、リハビリ体操、消防士によるAED体験、消防車・救急車の見学など、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさんでした。病院駐車場とガレリアホールには、キッチンカーやワークショップ、ハンドメイド雑貨など計42店舗が出店し、会場は終日大きな賑わいを見せました。



今回のイベントが大成功となったのは、準備段階から当日の運営まで、各部署のスタッフが力を合わせ、細やかな気配りと温かい対応で支えてくれたおかげです。来場者の皆さまからも「楽しかった」「また参加したい」と多くの声をいただき、スタッフにとっても励みとなる一日となりました。今回のイベントを通じて、地域の皆さまとの交流が深まり、看護の心をより身近に感じていただける貴重な機会となりました。今後も当院は、地域に寄り添い、健康と安心を支える取り組みを続けてまいります。



熱中症対策

初夏から始まる熱中症対策（5月末～6月）

近年は気温の上昇が早く、「四季」から「二季」とも言われるほど暑さが長期化しています。梅雨前後の時期でも、すでに熱中症のリスクは高まっています。



熱中症とは？

体温調節がうまくいかず、体内に熱がこもる状態です。屋外だけでなく室内でも発症します。

主な症状

- めまい・立ちくらみ
- 頭痛・吐き気
- 筋肉のけいれん
- 強いだるさ（倦怠感）
- 大量の発汗
- 意識がもうろうとする（重症）

「いつもと違う」と感じたら要注意！

予防のポイント

- 【水分】 こまめに飲む（のどが渇く前に）
- 【環境】 エアコン・扇風機を活用
- 【衣類】 通気性の良い服装
- 【外出】 帽子・日傘を使用

高齢者の方へ

- 暑さや喉の渇きを感じにくい傾向があります
- 「まだ大丈夫」は危険です
- 室内でも温度計を確認し、無理せず冷房を使いましょう
- 時間を決めて水分補給を習慣に

見守る方（ご家族・若い世代）へ

- 水分をとっているか声かけを
- 室温が高くなっていないか確認
- 体調の変化（元気がない・食欲低下）に気づくことが重要

まとめ

熱中症は「予防」と「早期対応」で防げる病気です。これからの季節、早めの対策と周囲の気配りで、安全に夏を迎えましょう。

**さりげない
見守りが
命を守ります**



食中毒の予防

食中毒を引き起こす主な原因は、「細菌」と「ウイルス」です。細菌が原因の食中毒は夏場（6月から8月）に多く発生し、ウイルスが原因の食中毒は冬場（11月から3月）に多く発生しています。多くの細菌が増殖するのに適した温度は10～60℃と言われ、この温度帯のことを「危険温度帯」と呼び、できる限り素早くこの温度帯を脱するようにします。カレーなどの煮込み料理をすぐに食べない場合は、小分けにしてできるだけ早く冷めるようにしましょう。バーベキューでは、肉や魚介の生焼けに注意し、生の食材を扱う器具を専用にしましょう。



【細菌性食中毒予防の三原則】

- つけない：手を清潔に保つ「手洗い」が重要
- 増やさない：細菌が増えやすい温度帯を避ける（早く冷やす）
- やっつける：食材の中心部の温度が75℃で1分以上加熱することが基本

【ウイルス性食中毒予防の四原則】

- ウイルスをキッチンに「持ち込まない」
- ウイルスを食品や調理器具に「広げない」
- ウイルスを食べ物に「つけない」
- 85℃～90℃で90秒以上加熱して付いてしまったウイルスを「やっつける」

多くの細菌はアルコール消毒が有効ですが、ノロウイルスはアルコールの消毒効果が低いとされているため、石けんによる手洗いが必要です。

運動不足解消

梅雨を健やかに乗り切る！自宅でできる「貯筋」と安心の住まい術

梅 雨時期に忍び寄る「筋力低下」のワナ。長い雨が続く梅雨。外出がおっくうになり、家の中で座って過ごす時間が増えていませんか？最新の調査では、わずか2週間の活動量低下でも、足腰の筋力が減少するリスクがあることがわかっています。「最近、足元がふらつく」「歩くのが遅くなった」と感じたら、それは体が発しているサインかもしれません。今のうちから家の中で「貯筋（ちょきん）」をして、梅雨明けに元気に外出できる準備を整えましょう。

簡単「貯筋」ストレッチ。椅子や壁を使って、安全にできる3つの運動をご紹介します

①「おうちで足取り軽やかに！元気な一歩ストレッチ」

- ・方法：椅子に浅く座り、両端をしっかりとつかみます。背筋を伸ばし、左右の膝を交互に、無理のない高さまでゆっくり持ち上げます。
- ・目安：左右交互に20秒間。
- ・効果：足を持ち上げる筋肉が刺激され、家の中でのつまずきを防ぎます。



②「足元からポカポカ、第2の心臓・活性化ストレッチ」

【椅子に座ってかかと上げ】ふくらはぎは、血液を心臓に送り返すポンプのような役割を持つ「第2の心臓」です。椅子に座ったままでも、ここを意識して動かすだけで全身の血流が良くなり、梅雨時期のだるさや「むくみ」の解消に役立ちます。

「やり方の手順」

1. 椅子に背筋を伸ばして座り、両足を床にしっかりとつけます。
 2. 左右のかかとを、ゆっくりとできるだけ高く持ち上げます。
 3. ふくらはぎがギュッと縮むのを感じたら、ゆっくりとかかとを下ろします。
- ・回数・時間の目安：自分のペースで20秒間繰り返しましょう。



③「姿勢もリセットストレッチ」

- ・方法：椅子に浅く座り、片足を前に伸ばしてかかとを床につけます。背筋を伸ばしたまま、ゆっくり上半身を前に倒し、太ももの裏を伸ばします。
- ・目安：左右それぞれ20秒間ずつ。
- ・効果：固まった、太ももの裏がほぐれて姿勢が良くなり、腰への負担も軽くなります。



転倒事故を防ぐ合言葉「ぬ・か・づけ」

実は、転倒事故の約半数は住み慣れた自宅で起きています。湿気で足元が滑りやすいこの時期、日本転倒予防学会が提唱する「ぬ・か・づけ」で家の中を点検しましょう。

- ・「ぬ」：濡れている場所はないか。浴室やキッチン、雨の日の玄関は要注意。水濡れはすぐに拭き取りましょう。
- ・「か」：階段・段差はないか。わずかな段差には目立つテープを貼って「見える化」するのが効果的です。
- ・「づけ」：片付けているか（片付け）床に置いたままの新聞紙や、動線をふさぐ電気コードは、つまずきの大きな原因です。



リハビリテーション部があなたの「安心」をサポートします

「自分に合った運動量を知りたい」「家の中に手すりをつけたいけれど、どこに相談すればいい？」といったお悩みはありませんか？当院のリハビリテーション部では、専門スタッフによる「外来リハビリ」を実施しています。日々のリハビリテーションの時間を通じて、お一人おひとりの体の状態に合わせた運動プログラムの提供はもちろん、ご自宅で安全に過ごすための工夫や、転倒を防ぐためのアドバイスも行っています。

「家の中で不安な場所がある」「自分に合った筋トレを知りたい」といったお悩みも、リハビリの際にご相談いただけます。皆様が住み慣れた地域で元気に過ごせるよう、私たちが全力でサポートいたします。「今よりも10分多く、毎日少しずつ（プラス・テン）」動くことが、長く自分の足で歩くための第一歩です。「掃除機をかける」「庭に水をまく」ことなども立派な運動です。不安なことがあれば、いつでも私たちリハビリスタッフへお気軽にご相談ください！

【外来担当医表】

診療科名	診察室	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科・脳神経内科	第1診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	河村 (信) 河村 (信)	河村 (信) 河村 (信)	河村 (信) 河村 (信)	河村 (信) 河村 (信)	河村 (信)	河村 (信)
	第2診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	中島 中島	中島 中島	中島 中島	中島 中島	中島 中島	中島
	第5診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30		河村 (臣) 河村 (臣)		河村 (臣) 河村 (臣)	河村 (臣) 河村 (臣)	
もの忘れ外来	第31診	午前 10:00 - 12:00 午後 13:00 - 16:00		田平 田平				
パーキンソン病外来	第6診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30					河村 (美)	河村 (美)※2
嚥下外来	第23診	午前 9:00 - 12:00 午後 13:30 - 16:30			國枝/(第2・4・5)			
内 科	第5診	午前 9:00 - 12:00 午後 13:30 - 17:30	市川 市川				古川(3診) 古川(3診)	
循環器内科	第8診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30		橋本 橋本			橋本 橋本	
腎臓・糖尿病内科	第10診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30		平田				平田
外 科	第16診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	伊藤 (善) 伊藤 (善)/16:00~	伊藤 (善) 伊藤 (善)/15:00~	伊藤 (善) 伊藤 (善)	伊藤 (善) 伊藤 (善)/15:00~	伊藤 (善) 伊藤 (善)	伊藤 (善)
脳神経外科	第6診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30					夏目※4	
皮 膚 科	第11診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	目賀			目賀		
整 形 外 科	第3診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	神保		神保	神保		太里/(第1・3)
消化器内科・外科	第25診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:00	古川	伊藤 (勝) 伊藤 (勝)	小林 小林/15:00	小島※3 小島/15:00		須田/9:30~※1 須田/15:30
泌 尿 器 科	第10診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	新美			新美		
精神科・心療内科	第23診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30						岐阜大学
小 児 科	第15診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	岐阜大学	岐阜大学		岐阜大学		
耳鼻いんこう科	第13診	午前 9:00 - 12:00 午後 14:30 - 17:30	加藤 (久)			岐阜大学		
眼 科	眼科	午前 9:30 - 12:00 午後 14:30 - 17:30			桐淵/15:00~	溝手 溝手		溝手
歯 科	歯科	午前 9:00 - 12:00 午後 13:00 - 17:30 (土曜は 17:00 まで)	岡崎 岡崎	岡崎 岡崎	岡崎	岡崎	山田	岡崎

※1 消化器外科 須田先生 月1~2回土曜日(受付までお問い合わせください。)

※2 パーキンソン病外来 河村 (美) 先生 第1・3・4・5金・土曜日(予約制です。受付までお問い合わせください。)

※3 消化器外科 小島先生 第1・3・5木曜日 ※4 脳神経外科 夏目先生 第2・4金曜日 午前



◀詳しくはコチラ

ぎふチャンラジオ「きょうもラジオは!?2時6時」に 当院の職員が出演 (不定期) ラジオ AM1431k H z / FM90.4MHz

過去の放送回は河村病院HPにて公開中です!

病院からのお知らせや最新情報は、ホームページで随時更新しています。
QRコードからお気軽にご覧ください。



交通アクセス

自動車でご来院の方

■ 東海北陸自動車道
各務原ICから9km(約20分)

■ 東海北陸自動車道
関ICから8km(約15分)

※病院周囲に駐車場約50台

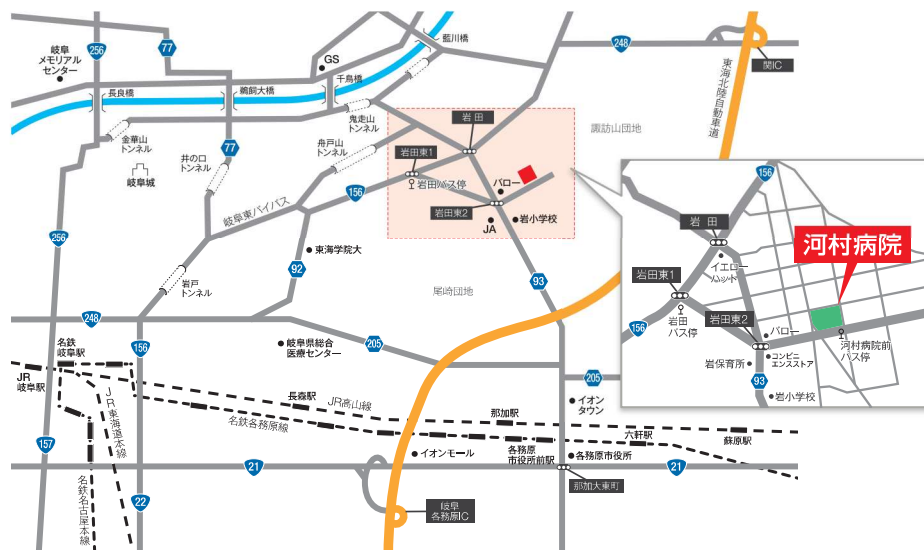
バスでご来院の方

■ 岐阜バス名鉄岐阜駅(諏訪山団地行き)
⇒ 河村病院前バス停下車すぐ

■ 岐阜バス名鉄岐阜駅(関方面行き)
⇒ 岩田バス停下車徒歩10分

〒501-3144

岐阜県岐阜市芥見大般若1丁目84番地



河村病院

KAWAMURA HOSPITAL

URL kawamuramedical.or.jp



TEL 058-241-3311 FAX 058-241-3066

外来診療時間

■ 平日/午前 9:00~12:00 午後 14:30~17:30
■ 土曜/午前 9:00~12:00 ※一部診療科を除く

休 診

土曜午後・第2土曜・祝祭日・年末年始・お盆休み
※救急の患者様はこの限りではありません。